

身近な哺乳類 【家畜・ペット】



Photo: Komoro Zoo

川上犬 小

英名: Kawakami Dog
 原産地: 長野県川上村
 体重: 9~13kg
 生態: 日本の在来犬。長野県川上村の地犬で長野県の天然記念物。小型で性質は非常に勇敢で、とくに猟犬としての性能にすぐれている。現在は頭数が少なくなり、350頭ほどになっている。

ポニー

松須小飯 (品種不明)

分類: 奇蹄目ウマ科
 英名: Horse
 学名: *Equus caballus*
 生態: 体高が148cm以下の馬をまとめてポニーという。シェットランド、ウエルシュなどの種類がいる。



Photo: Chausuyama Zoo

木曾馬 茶

英名: Kiso Horse
 原産地: 長野県
 体高: 125~135cm 体重: 350~420kg
 生態: 日本に古くからいる在来馬で、およそ1500年前から長野県の木曾地方を中心に飼育され、農耕馬や武士の馬として活躍した。現在では全国で150頭ほどが飼育されている。

ミニブタ

分類: 偶蹄目イノシシ科
 英名: Miniature pig 学名: *Sus scrofa domesticus*
 生態: 体重がおおむね100kg以下の小型のブタ。ベトナム・中国などの小型のブタをもとに、実験動物として改良したのが始まり。最近はペットとして人気が高まり、世界各地で飼育されている。犬と同じくらいの知能があるとされ、技を覚えることができる。



Photo: Suzaka Zoo



Photo: Iida Zoo

ゲッチンゲン 松須

英名: Gottingen
 原産地: ドイツ
 体長: 80~100cm 体重: 40~70kg
 生態: ドイツのゲッチンゲン大学で開発された。体色は白色が多く、黒色の斑点模様があることもある。

ポットベリー 松小飯

英名: Pot-belly
 原産地: 中国
 体長: 80cm前後 体重: 35~100kg
 生態: 英語で「ポットベリー」は「太鼓腹」を意味する。鼻や口、手足以外は黒い体毛でおおわれている。



Photo: Johyama Zoo

アメリカンミニチュアホース 城

英名: American Miniature Horse
 原産地: アメリカ
 体高: 86cm以下 体重: 60~100kg
 生態: 世界一小さなウマの仲間、馬車をひくなど、愛玩用として人気があるが、最近では「盲導馬」としての試みも始まっている。



Photo: Chausuyama Zoo

シェットランドポニー 茶

英名: Shetland Pony
 原産地: イギリス北東のシェットランド諸島
 体高: イギリス102cm以下 アメリカ62~112cm
 生態: 体が小さい割に力が強いので、炭鉱の運搬作業などに使役されていた。性格はおだやかで、人の言うことをよくきく。



Photo: Suzaka Zoo

ロバ 須

分類: 奇蹄目ウマ科
 英名: Asinus
 学名: *Equus asinus*
 ※詳しくはアフリカ周辺の動物【哺乳類】

ヤギ

松須飯 (品種不明)

分類: 偶蹄目ウシ科
 英名: Goat 学名: *Capra hircus*
 体長: 80~120cm 体高: 50~80cm 体重: 20~70kg
 生態: ヤギは粗食によく耐え、険しい地形も苦としない。そのような強靱な性質から、山岳部や乾燥地帯で生活する人々にとって貴重な家畜となっている。ザーネン、トカラヤギなどの品種は数百種類に及ぶ。



Photo: Chausuyama Zoo

シバヤギ 茶小

英名: Shiba Goat
 原産地: 鹿児島・長崎西岸・五島列島
 体長: 80~100cm
 体高: 50~60cm
 体重: 20~40kg
 生態: 長崎県五島列島原産の小型のヤギ。オス・メス共に角がある。

ヒツジ

分類: 偶蹄目ウシ科
 英名: Sheep 学名: *Ovis aries*
 体長: 90~120cm 体高: 65~130cm 体重: 40~180kg
 生態: ムフロン、アジアムフロンなどが原産種と考えられている。約9000年前から飼育されていて、300以上の品種がある。



Photo: Suzaka Zoo

コリデール 茶須飯

英名: Corriedal
 原産地: ニューゼaland
 体長: 約90cm 体高: 60cm
 体重: 60~100kg
 生態: 日本で飼われているヒツジの大半を占める。産毛用・肉用として飼育される。オスメスともに角がなく、顔面と脚のほかは目の付近まで長毛で覆われている。



Photo: Suzaka Zoo

トナカイ 須

分類: 偶蹄目シカ科
 英名: Caribou
 学名: *Rangifer*
 ※詳しくは北アメリカ・南アメリカの動物【哺乳類】



Photo: Chausuyama Zoo

サフォーク 茶小

英名: Suffolk
 原産地: イギリス
 体重: 70~135kg

生態: 肉用として飼育される。オス・メスともに角がない。頭部と四肢には羊毛がなく、黒色短毛で覆われている。



Photo: Chausuyama Zoo

マンクス ロフトン 茶

英名: Manx Loghtan
 原産地: イギリス マン島
 体重: 35~60kg
 生態: オスメスともに角があり、2本から4本、ときには6本の角がある。絶滅の危険度が高い品種で、イギリスのRBST(希少家畜保護トラスト)の保護下にある。

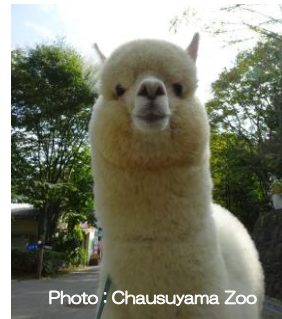


Photo: Chausuyama Zoo

アルパカ 茶

分類: 偶蹄目ラクダ科
 英名: Alpaca
 学名: *Lama pacos domestic*
 ※詳しくは北アメリカ・南アメリカの動物【哺乳類】



Photo: Suzaka Zoo

ラマ 須

分類: 偶蹄目ラクダ科
 英名: Lama
 学名: *Lama glama*
 ※詳しくは北アメリカ・南アメリカの動物【哺乳類】

カイウサギ

松茶城須小 (品種不明)

分類: ウサギ目ウサギ科
 英名: Domestic Rabbit
 学名: *Oryctolagus cuniculus domestic*
 生態: ヨーロッパ原産のアナウサギを家畜化したもの。さまざまな品種が生み出されている。



Photo: Iida Zoo



Photo: Chausuyama Zoo

ロップイヤー 茶小

英名: Lop Rabbit
 原産地: イギリス 体重: 1.0~3.0kg
 生態: 耳が大きく垂れている。

モルモット

分類: 齧歯目テンジクネズミ科
 英名: Guinea pig
 学名: *Cavia porcellus*
 ※詳しくは北アメリカ・南アメリカの動物【哺乳類】



Photo: Iida Zoo



Photo: Chausuyama Zoo



Photo: Chausuyama Zoo

パンダマウス 茶小

分類: 齧歯目ネズミ科
 英名: Japanese Mouse
 学名: *Mus musculus*
 原産地: 日本
 体長: 約7cm 体重: 約15g
 生態: 日本の野生のハツカネズミを品種改良したもので、江戸時代にペットとして飼育されていた。

ヨツビハリネズミ 小

分類: 食虫目ハリネズミ科
 英名: Four-Toed Hedgehog
 学名: *Atelerix albiventris*
 ※詳しくはアフリカ周辺の動物【哺乳類】

オグロプレーリードッグ 須

分類: ネズミ目リス科
 英名: Black-tailed Prairie Dog
 学名: *Cynomys ludovicianus*
 ※詳しくは北アメリカ・南アメリカの動物【哺乳類】

チンチラ 松城飯

分類: 齧歯目チンチラ科
 英名: Chinchillas
 学名: *Chinchilla lanigera*
 ※詳しくは北アメリカ・南アメリカの動物【哺乳類】

ネザーランドドワーフ 飯

英名: Netherland Dwarf
 原産地: オランダ 体重: 0.8~1.2kg
 生態: 小型のウサギで耳が短い。